

くらしの目線で市政を変える

こんにちは 日本共産党 西野さち子 京都市会議員 です!

発行：2018年5月20日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

「8時間働いたら普通に暮らせる社会を!」 「平和憲法を守ろう!」

5・1メーデー、5・3憲法集会に参加しました

5月1日は労働者の祭典、5月3日は憲法記念日です。共通しているのは国政への怒りの声でした。共産党市会議員団も市民の皆さんと声を上げました。西野市議は市役所前で国会議員とともに激励をしました。

5月3日は円山公会堂で憲法集会が開かれました。会場ぎっしりの3000人以上の参加で、安倍内閣への抗議の音が響きました。壇上では、社民党、新社会党、日本共産党、緑の党、立憲民主党、希望の党（当時）の代表が挨拶をし、野党共闘で3000万署名を達成しようと訴えました。名古屋大学名誉教授の池内了さんは「安倍首相は立憲主義、平和主義の憲法を蹂躪しているが、58%の国民は反対をしている。30を超える大学が軍需研究を許さない動きがある。」ドイツ文学翻訳家の池田香代子さんは「安倍政治はズタズタ、メチャメチャ、ガタガタ。憲法を勝手に解釈し、日本語の意味を変えている」と話されました。その後、市役所までパレードが行われました。



▲5.1、京都市役所前でメーデーのデモ隊列を激励。こくた衆院議員、倉林・井上両参院議員と。

▼5.3、憲法集会で野党のみなさんがそろい踏み。力あわせて「平和憲法を守ろう」と訴えた。



地域の願い実現へ、みなさんと力あわせてしっかり動きます!!

議員日誌

大岩山(小栗栖側)の違法開発を京都市に告発!!



昨年秋頃から大岩山の展望台付近で、無許可開発が行われているとの通報があり、西野市議は伏見区選出の赤阪・山根両議員とともに、何度も調査に入り京都市に告発をしてきました。

土砂崩れの危険に不安の声

小栗栖の住民の方からは「いつ土砂崩れが起こるか不安。下には畑や保育園もある。何とかしてほしい」との声が寄せられています。

深草トレイルの安全を守れ

この場所は、深草支所が住民の皆さんと深草トレイルと展望台を整備しているところです。このトレイルには、多くの観光客が自然を愉しみながらハイキングをされていますが、その狭い道に大型ダンプがひっきりなしに走っていますから危険です。監視を続ける必要があります。

深草の環境を守る会総会で大岩山の乱開発を報告しました

4月28日に深草の環境を守る会の総会が開かれ、総会前の学習会では、「産廃列島・日本近畿周辺を中心に問題点と解決の道を探る」と題して、畑明朗さんの講演がありました。岩手県、香川県、福井県など18箇所の例を挙げての話し、日本の現状のひどさがよく判りました。その中には京都市の例もあります。各地の報告では、「最近、防災の名の下にスーパー堤防が造られているが、建設産廃の処理場になっていないか、検証の必要がある」との声がありました。西野市議は大岩山のメガソーラーの横で、乱開発が行われている状況を報告しました。



日本共産党委員長

志位和夫

がお話します



参議院議員
倉林明子

日本共産党演説会 6月15日
午後6時30分~みよこメッセ3階 (金)

市民+野党
政治を
変える